

## 山口県政活動報告

「夢を共にし、みんなで造る

明るく・楽しく・元気な山口!!」

令和3年 初春号

発行 井上たけし事務所

編集人 井上 たけし

2020年9月議会にて



### <代表質問として登壇>

皆さまからご支援を頂き、3期目の議会で働かせて頂いています。これからも皆様の代表として、しっかりと政策提案して参ります。今後とも、ご指導・ご鞭撻をよろしくお願ひします。

2020年は、新型コロナウイルス感染症の拡大により東京オリンピック・パラリンピックも延期されるなど、国内のみならず世界中が大きな影響を受けました。

感染症でお亡くなりになられました方々にお悔みと罹患されました方々に、心よりお見舞い申し上げます。本年が皆さんにとって幸多き年となります様に祈念します。

私は昨年度から、山口ペタンク連盟の会長職を拝命しました。ペタンクは1910年頃にフランスで考案された球技で、欧州では盛んなスポーツです。そして日本には、1970年頃に入ってきて山口県の連盟発足が2010年と、とても歴史の浅い競技です。子供から高齢者まで対等に競技を行なう事が出来ます。2024年に開催予定のパリオリンピックでは、正式種目になる事も予想されており、貴方もこれでオリンピックを目指してみませんか?!



陸上のカーリングと呼ばれる  
ペタンク競技の様子!

山口県議会議員  
井上 たけし



# <議員としての活動>

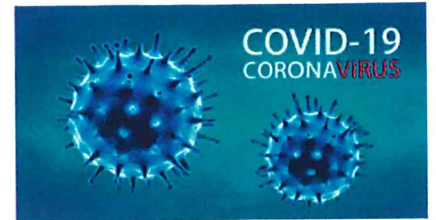
\*青い字が質問を通しての私の考えです。

## <議会での登壇> (青字が私の主張)

2020年 4月臨時議会 (新型コロナウイルス感染症対応の緊急議会)

新型コロナ感染症に対する対応について

- 1) 感染者を受け入れる施設の確保  
(空いている県営住宅や民間団地の活用)
- 2) 受け入れる病院の安全確保  
(簡易陰圧装置の早期設置)
- 3) 医療機器、医療物品の整備  
(国の配布を待つのではなく、いつまでにと要求する事)
- 4) 感染症に対応する医療従事者さんへの配慮  
(希望する方への宿泊施設の確保等)
- 5) 感染症に対応する保健所職員さん、  
環境保健センター職員さんへの配慮  
(職員の応援やOBの雇用、外部委託 など)
- 6) 経済活動への支援  
(新たな事業にチャレンジする活動への支援など)



## <議会での登壇> (青字が私の主張)

2020年 9月定例議会

1. 新型コロナウイルス感染症との共存について
  - 1) 何の指標を重点に注視して進むのかを明確に!
  - 2) インフルエンザの季節に備え、リアルタイムPCR検査装置の導入を!
  - 3) 接触確認アプリの陽性登録を保健所などで指導を!
2. 今後の県の政策について
  - 1) 維新プランなどの見直しの計画を明確に!
  - 2) コロナ禍でも産業戦略の活動を止めない様に!
3. 人口減少(社会減)の取組みについて  
UJIターンの呼びかけは、大都市圏だけでなく近隣県でも実施を。
4. 大規模自然災害への対応について
  - 1) 居住誘導地域の災害リスクへの対応のリフォームにも助成を!
  - 2) 相互支援には、支援調整体制を強化し、県民にも周知を!
5. 地球温暖化対策の推進について
  - 1) エネルギー供給の低炭素化に向けたイノベーションの創出を!
  - 2) 脱炭素宣言を行うように!
6. これからの選挙について  
3密回避のためにも、期日前投票所の増設や翌日開票の導入を!





## <総務企画委員会>

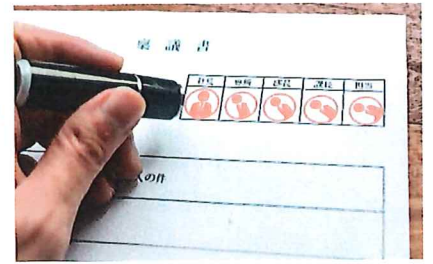
(青字が私の主張)

### <総務部関係>

- ・県の決裁権限について (物品購入について)

\* 議会承認があるもの 県：7,000万円以上  
政令都市：4,000万円以上  
市：2,000万円以上  
町：700万円以上

\* 県の決裁権限 600万円未満：会計管理課長承認  
600万円以上：会計管理局長承認



決裁権限は、昭和44年に作成されて見直しがされていない。高額な物品に対して、関係する複数の役員相当の承認が必要となる稟議書などの様なルールもない。こうした決裁権限は民間の感覚からは相当ズレており、見直しが必要！



### <産業戦略部関係>

- ・脱炭素化の取組みについて

「やまぐち産業イノベーション戦略」に環境・エネルギー、水素、この2点を重点分野に位置付け、エネルギー転換・脱炭素化に向けたイノベーション創出に取り組むとしている。

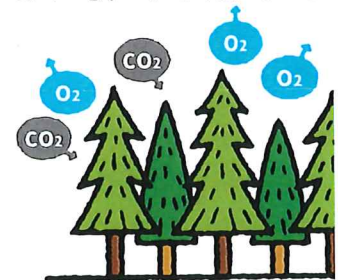
しかし本県は、2050年までにCo2排出実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」の宣言の表明はしていない。



環境省は、2021年度から宣言した自治体への支援を優先・強化すると発表！  
宣言している自治体は153 (21都道府県、84市、1特別区、37町、10村) にも及び、関係人口は7千万人を超えている。

「やまぐち森林づくり県民税」を徴取している山口県こそ「ゼロカーボンシティ」を宣言すべき！

宣言しない事は、エネルギー転換・脱炭素化に向けたイノベーション創出へ取り組む想いが強くないと受け止める。この事業を進める責任を持つ産業戦略部長さんは、知事や環境生活部長に宣言する事を訴えるべき！！



<森林は地球温暖化の抑止力>

- ・新山口駅前の拠点施設整備について

新山口駅前に、フィットネスと医療の連携させた「ライフイノベーションラボ」の整備を進めている。

食も連携させないと、全国に発信する力が弱い。本県は、全国に誇れる食を山口ブランドとして売り出している。県産農林産物の栄養分析や機能性評価を行い、新たな健康食品の開発と発信をこのラボがリードするべき！！



<山口県の食で健康に>



## <社会貢献活動からの提案>

7月に発生した九州豪雨災害に対し、海北園さんの呼びかけに応えるべく、マツダ(株)と関連会社さんなどに事業所で持つ災害用の備蓄品の提供を依頼。(マスク、消毒液、飲料水、非常食、タオル類、衣類 等)

**お陰様で、短期間に多くの物資を送る事が出来ました！**



大規模災害が発生した時は、**互譲互助の精神が大事！**  
 早期に支援物資を被災者の方々にお届けするには、  
**企業で働く従業員さんと皆さんの力の結集、**  
**そして、行政の力が一体となる支援体制強化が必要。**



早期に支援物資を集める・・・**企業・従業員さんの力を結集！**  
 素早く支援物資を届ける・・・**行政が災害協定を結んでいる**  
**トラック協会に働きかける！**

**こうした連携こそが、早期支援につながる！**

## <離島振興に向けて>



防府市の有人離島である野島  
 今までも、海開きでの清掃活動等  
 を、お手伝いして参りました。  
 人口減少、高齢化が進む中で、  
 2つのグループさんが、交流人口を  
 増やそうと、古民家を改修して  
 宿泊施設やサロンを造りました。  
 今後も、定期航路の発着場所の  
 変更(交通の便の良い潮彩市場の  
 方へ)などを訴えて参ります。

## <各種の活動> 何かありましたら、一声おかけ下さい！

\*色んな方からのご相談対応

\*企業出身の力で社会貢献

歩道の安全確保



幼児用のリユース品  
 (服・自転車・机など)



児童養護施設さん等へ提供！

公園遊具のペンキ塗り



ペンキは市購入、労力提供！

\*コロナ禍の防府市に元気を！



J2レノファ山口のぶちカツ！の活動を活用し、  
 愛情防府推進企業などで元気発信ビデオ作製。  
 レノファ山口さんや防府市のHPでご覧下さい。

